

ケーブルタイプアジャスタブルスピードメーター 取扱説明書

仕様

電圧: 9-18V

キャリブレーションレンジ3000-90000 PS: レンジが3000以下の場合には3000で設定してください。

各種機能、及び設定

このメーターでは以下の機能、及び設定が可能です。

1. Trip1、Trip2の表示
2. 1Km走行での自動キャリブレーション設定(自動設定)
3. 手動によるキャリブレーション設定(手動設定)

※ご購入時はキャリブレーションされていません。走行前に必ず設定を行ってください。

※純正でメーター内に配置されているインジケータは全て使用できません。

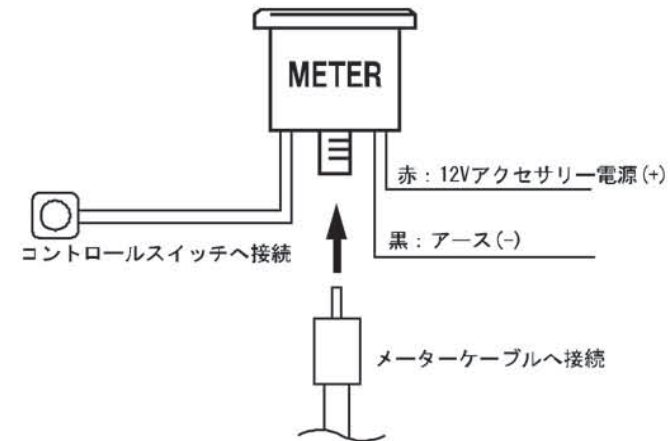
別で増設するなどして、対処してください。

車両へのメーター装着

各配線は以下のメーター配線図の通りとなります。お乗りの車両のマニュアルに従って配線を接続してください。

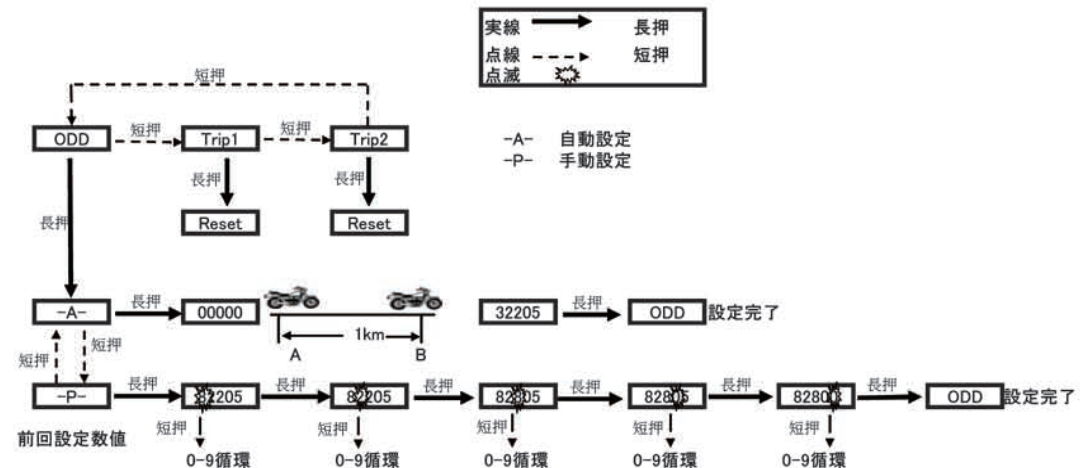
※当社では車種側の配線情報をご案内しておりません。マニュアルはお客様にてご用意下さい。

メーター配線図



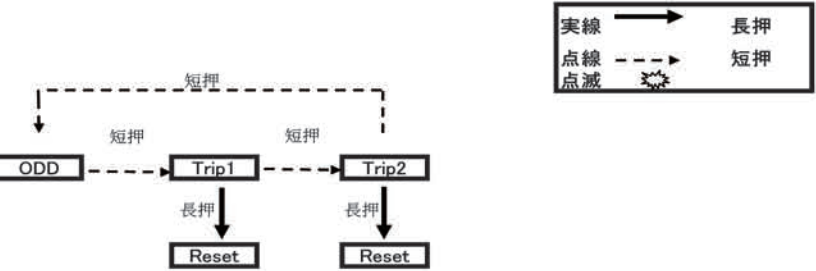
各設定へのフローチャート

各機能は以下のフローチャートの通り、スイッチでコントロールすることが可能です。



トリップ表示切替

以下のチャート、説明の通りにTrip1、Trip2の切替を行ってください。



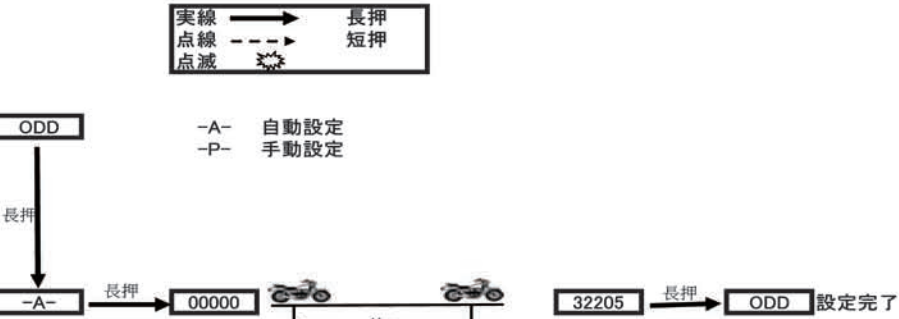
ODD(総走行距離)が表示された状態で、スイッチを短押しすると、Trip1が表示されます。更に短押しする事でTrip2が表示されます。

各Tripが表示されている際にスイッチを長押しするとTripをリセットする事が出来ます。

Trip2が表示されている場合にスイッチを短押しするとODD表示に戻ります。

自動設定例

以下のチャート、説明の通りにキャリブレーション値を設定してください。



ODD(総走行距離)が表示された状態で、スイッチを長押しし、自動設定モードに切り替えます。

-A-が表示されたら更にスイッチを長押ししてキャリブレーション計測を開始します。

1km走行後スイッチを長押ししてください。一度針が振り切ってODD表示に切り替わったら設定完了です。

テスト走行を行い、速度が誤差なく表示されている事を確認してください。

※出来るだけ正確に1kmを走行して下さい。1kmを超えたり、足りなかった場合にはメーターに誤差が生じます。

※公道での計測は行わないで下さい。メーターのない車輦での走行は違法行為となります。

※速度の表示確認は必ず行ってください。道路交通法規上での許容誤差は速度40kmにおいて上限+15%下限-10%です。

手動設定例

準備:先ずはタイヤの外周を計測します。

※以下の図の通り計算で外周を求めることも出来ますが、磨耗等でサイズが若干変わっている場合もありますので、実測で計る方が正確です。

車速パルスを計測しているタイヤを空転出来るようにします。

※メーターケーブルの取り付け位置によって車速の取り方は違います。メーターケーブルの位置を確認してください。

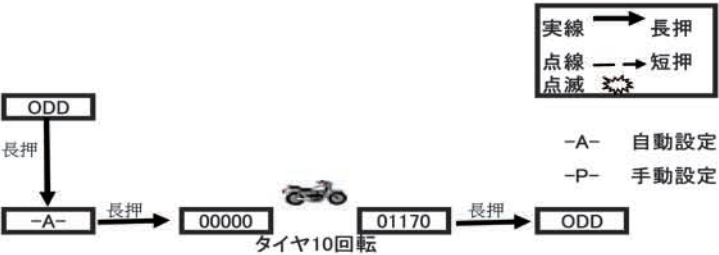
※タイヤを空転させる際には転倒しないよう、十分ご注意下さい。

タイヤ外周長計算式

ミリ表示			インチ表示	
タイヤ幅 mm	扁平率 %	ホイールサイズ インチ	リム幅 インチ	ホイールサイズ インチ
$(\text{タイヤ幅mm} \div 10 \times \text{扁平率} \times 2 + \text{ホイールサイズ} \times 2.54) \times 3.14$			$(\text{リム幅} \times 2.54 \times 2 + \text{ホイールサイズ} \times 2.54) \times 3.14$	
= タイヤ外周長			= タイヤ外周長	
例:150/80-16			例:5.00-16	
$(150 \div 10 \times 0.8 \times 2 + 16 \times 2.54) \times 3.14 \approx 202.97 \text{ cm}$			$(5.0 \times 2.54 \times 2 + 16 \times 2.54) \times 3.14 \approx 207.36 \text{ cm}$	

設定すべきキャリブレーションの値を求める。

以下のチャート、説明の通りに設定すべきキャリブレーション値を求めてください。



ODD(総走行距離)が表示された状態で、スイッチを長押しし、自動設定モードに切り替えます。

-A-が表示されたら更にスイッチを長押ししてキャリブレーション計測を開始します。

車速パルスを計測しているタイヤを10回転空転させ、表示された数値をメモします。

※この時点では設定は終了していません。走行してもスピードメーターは作動しないか、作動しても正確な表示は出来ませんので、ご注意

上記でメモした数値を以下の式に当てはめ、設定すべきキャリブレーション値を求めます。

式:

$$1 \text{ (km)} \div \text{タイヤ外周(km)} \times (10 \text{ 回点時の数値} \div 10) = \text{設定すべきキャリブレーション値}$$

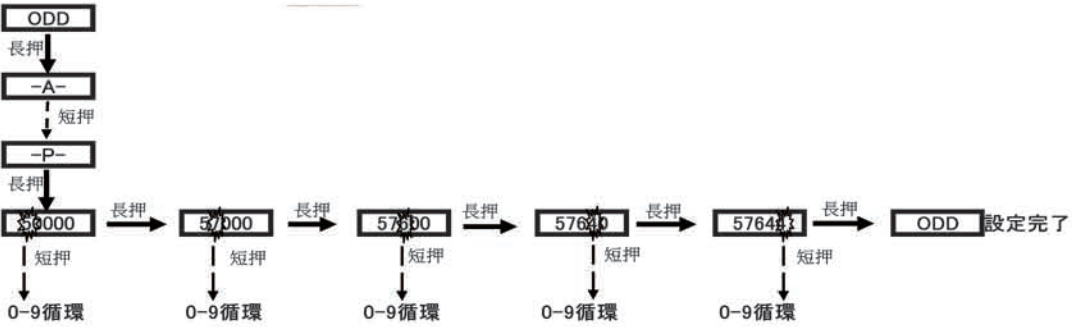
例: タイヤ外周長202.97cm=0.00202.97km

$$1 \div 0.00202.97(\text{km}) \times (1170 \div 10) \approx 57643.98$$

57644 (小数点以下四捨五入)

設定すべきキャリブレーションの値をメーターに設定する。

以下のチャート、説明の通りに設定すべきキャリブレーション値を設定してください。



ODD(総走行距離)が表示された状態で、スイッチを長押しし、自動設定モードに切り替えます。

-A-が表示されたらスイッチを短押しし、手動設定モードに切り替えます。

-P-が表示されたらスイッチを長押し、手動設定を開始します。

手動設定が開始されたら、設定すべきキャリブレーション値を入力します。

設定すべきキャリブレーション値を入力し終わったら、スイッチを長押ししてください。

一度針が振り切ってODD表示に切り替わったら設定完了です。

テスト走行を行い、速度が誤差なく表示されている事を確認してください。

※速度の表示確認は必ず行ってください。道路交通法規上での許容誤差は速度40kmにおいて上限+15%下限-10%です。

上記以外の質問については<http://www.neofactory.co.jp>上にてご確認頂くか、
当社メールアドレスinfo@neofactory.co.jpにご連絡下さい。

株式会社ネオファクトリー

この取扱説明書の著作権は株式会社ネオファクトリーに帰属します。
この取扱説明書の複製、改変、許諾なき再配布は禁止されています。